網津公民館だより

令和 6 年 7 月 号

暑中お見舞い申し上げます。6月の公民館活動報告です。

<第1回成人講座:梅雨時期からの防災について>

6月8日(土)開催

網津公民館の第1回成人講座は、6月8日(土)「梅雨時期からの防災について」を行いました。講師は、市危機管理課防災主任の釜賀浩幸さん。3月まで宇城広域連合消防本部消防士長を務め、4月から防災主任になられた防災のエキスパートの方です。

今年は、関東大震災から100年、熊本地震から8年経過した年であり、網津地区は、区長さんを筆頭に自主防災組織が結成された地区である話。マイタイムラインを日頃から決め、事前避難を計ること。食料備蓄は、最低3日間など多種多様の防災対策を聞きました。また、ハザードマップには「地震」「洪水・土砂災害」「高潮」「津波」「ため池」の項目があり、網津地区はその全てに該当することには驚かされました。

最後にロングキープブレッド(非常食)の配布があり、この講座の幕が閉じました。参加者からは「知人から誘われて来たが、見ると聞くとは大違い、目からうろこ、防災の大切さが身に染みた。来年も来たい。」との声が聞かれました。



6月12日(水)開催

<第1回生涯学習講座:俳句を楽しむ会>

第1回生涯学習講座「俳句を楽しむ会」は、6月12日(水) 6名の参加者を得て、開講式・講師伊勢聰さんの今後の運営方針 説明の後に始まりました。

今回は自由題で、各人が自分の作った俳句を読み上げ、作った 動機・情景・場所を説明。作品は以下の通り。

「南天に 銀色の粒 雨上がる」「赤てまり 弾んだように 咲いている」「青てまり 空の青さを 残してる」「草茂る いざ出陣 草取りに」「息子から 映画の話 定期便」「お母さん 声でわかるよ 暮らしぶり」「友下れし シャコ絶品 夏の宵」「吉報は 足音立てず 夏の蝶」「今つなぐ 先人の知恵 梅エキス」「夏来たる パワースポット 海の道」「食を悔い 明日にのぞみよ ドクダミよ」「夏帽子 動画のひ孫 走り来る」「炎天下無人の遊具 出番待つ」「青葉背に 高くブランコ こぐ親子」「我が庭で 光る蛍に 癒される」「くさ亀が 菖蒲の中を ノソノソと」「紫陽花の 赤白の花 我が庭に」「五月雨や 田に飛んでくる サギ・ツバメ」「草むしり ホタルいずこや ホタル草」「甥っ子や 世代を超えて 腹太し」。今回は、全作品を掲載しました。皆様の評価はいかがでしょうか?

生涯学習講座は年に6回開催します。来月のお題は「梅雨」。 参加希望の方は公民館で受け付けます。



☆7月の予定☆

第2回成人講座:高齢者介護の現場から 講師=市地域行

第2回生涯学習講座:俳句を楽しむ会

第1回青空教室:ドローン教室

防犯パトロール (月2回巡回)

講師=市地域包括支援センター 白石 惠子さん(7月17日)

講師=伊勢 聰さん (7月10日)

講師=網田公民館長 浦本 衛さん(7月20日)

<館長からのメッセージ>

6月に入り、第1回成人講座「梅雨時期からの防災について」、第1回生涯学習講座「俳句を楽しむ会」を開催、無事終了することが出来ました。参加された皆様に感謝。7月の講座の目玉は、7月17日(水)開催される地域包括支援センター白石惠子さんの「高齢者介護の現場から」です。白石さんは、昭和53年保健士になられて46年間保健衛生の世界に身を投じてこられました。この現場を経験されてきた話術は「白石節」として数多くのファンの心を掴んでおられます。しかし、一身上の都合により本年度一杯で退職されることになりました。今回が網津公民館での最後の講座です。皆様、お誘いあわせの上ご来館ください。お待ちしています。

網津公民館 ☎0964-25-0500 (月~土の午前中)